

果物の女王 岡山県産「マスカット・オブ・アレキサンドリア」 東京・大田市場で本日初競り！

岡山マスカット130周年の今年、過去最高値記録タイの1箱30,000円で落札

日時：2016年5月30日(月)午前7:00 / 場所：東京都中央卸売市場 大田市場（東京都大田区）

岡山県の特産物「マスカット・オブ・アレキサンドリア」の2016年の初競りが、東京・大田区の東京都中央卸売市場 大田市場で午前7:00 ちょうどに行われた。

この日競りにかけられたのは計450kg。最高値は1箱(1kg)30,000円で、これはこれまでの初競り最高値記録タイとなる高値だった。

「マスカット・オブ・アレキサンドリア」は豊かな香りと上品な甘さから「果物の女王」と呼ばれ、高級ぶどうの代名詞ともなっている。もともと高温・乾燥地帯のエジプト原産の「マスカット・オブ・アレキサンドリア」は、日本では降水量が少なく「晴れの国」として知られる岡山県で栽培技術が発達し、生産量で90%以上を誇る特産物となった。岡山県でマスカット栽培が始まって130周年の今年は、春から天候に恵まれ育成状況も「非常に良い」との前評判だったが、初競り直前の1粒の糖度を計測すると、糖度計はなんと22度(平均糖度は18度程度と言われている)を指し示し、その評判以上の出来栄であることを窺わせた。

初競りに先立ち、伊原木隆太岡山県知事が、「ひとつひとつ大事に大事に育てた岡山のマスカット・オブ・アレキサンドリアをよろしく願います！」とマスコミや市場関係者へ試食を勧めるなど積極的にPRに努めた。その後、午前7:00 ちょうどにスタートした初競りでは、早速1箱30,000円の高値(過去の初競り最高値記録タイ)で競り落とされるなど、取引は好調で約5分間でこの日用意された450kg分は概ね高値で取引を終えた。

1箱30,000円の初値に伊原木知事は、「大変景気の良い数字をいただきまして嬉しく思っております。岡山県の誇る宝石のようなぶどうですから、是非一度お試しください！」と満面の笑みを浮かべた。

今朝競り落とされた岡山県産の「マスカット・オブ・アレキサンドリア」は、今日午後には都内果物専門店等の店頭にも並ぶ。



《本件に関するお問い合わせ先》

「岡山県リサーチお手伝い事務局」(株式会社サニーサイドアップ内) 担当:安藤まの/本田美香

TEL:03-6863-3377 FAX:03-5413-3050

(安藤携帯:080-3579-5352) MAIL:okayama@ssu.co.jp

